

# 本を読んで ・ホッピ一息



# みんなとつながり

新しくできた図書館は、誰もが買い物ついでに気軽に立ち寄りたくなる図書館をコンセプトに、地域に身近な図書館として、ご利用いただけます。  
お問い合わせ／本のまち担当 TEL 918-5209 FAX 918-5136

## 対話と共に創できた図書館

新しい二見図書館について考えるワークショップ(全3回)を開催しました。図書館は本を借りるだけでなく、学びや地域の交流の場としての役割も担います。

どのような本や設備があると便利か、どんなイベントがあれば楽しいか、みんなと一緒に話し合いました。



これからもみなさんの声をお聞きします

## ワークショップではこんな声が…



## あかし本のまちビジョン

### 本とつながる

いつでも、どこでも、だれでも、手を伸ばせば本に届くまち



一緒にイベントやりましょう!

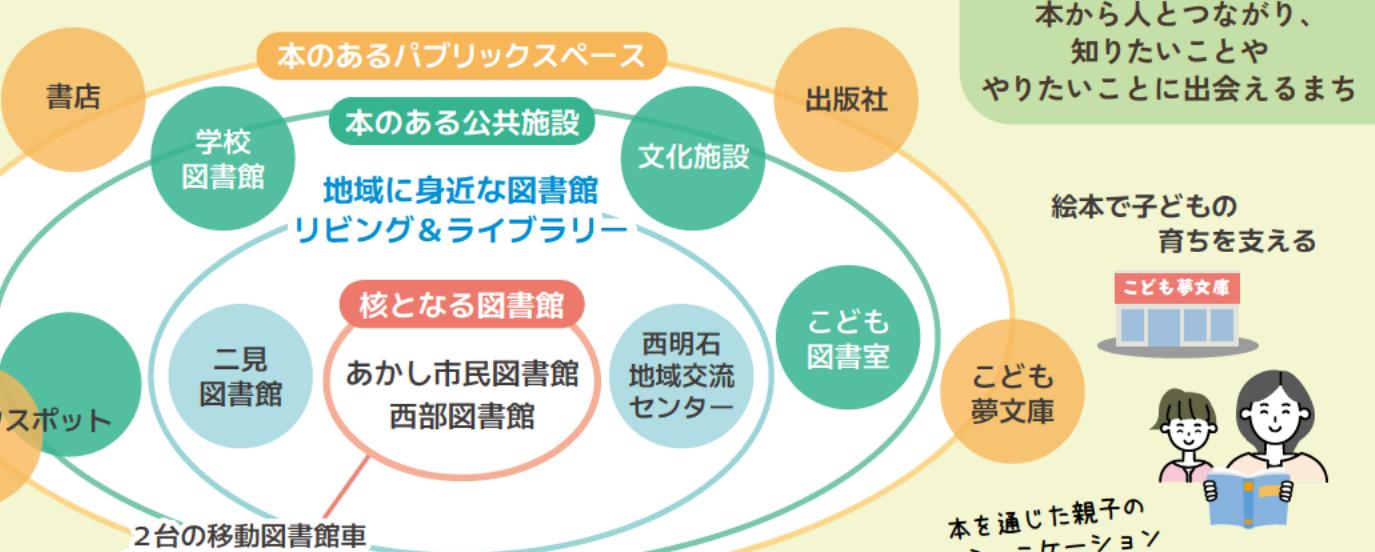
この前こんなイベントやったよ



市内81か所を毎月1回巡回

### 共振し、共創が生まれる本のまち

本のまちが目指すイメージ(全体像)



明石市本のまちづくり  
推進アドバイザー  
吉成 信夫さん

新たに誕生した「あかし本のまちビジョン」は、「本とつながる」(多様な読書機会づくり)の上に、さらに「本からつながる」(本が人と居場所をゆるやかにつなぐ多様な関係づくり)へと広げた、想いがぎゅっと詰まったビジョンです。ぜひ皆さんに見てほしいです。  
そして、会話や対話ができる、リビングルームのような、新たなタイプの図書館として登場するのが二見図書館です。どんな未来がここで始まるか、私も楽しみです。

本に親しめる場所や機会を増やし、本との出会いが人と人とのつながりを生むまちづくりを進めるために「あかし本のまちビジョン」を策定しました。本に関わるすべての人と共創し「本のまち明石」の取り組みを進めていきます。

QRコード  
本のまちビジョンは  
こちらから

# みんなでつくる図書館へ



## ワークショップで出た アイデアを実現!



開放的な空間で飲食しながら本を読みたいな

### 入り口付近の壁をガラス張りに

入り口前のテラスでは図書館を利用する人も買い物帰りの人もどなたでも、くつろぎ、飲食をすることができます。



小さい子も本を楽しめる空間があるといいな

### 子どもも遊びながら本に触れられる空間を



ロフトは高校生の  
アイデアで実現!



靴を脱いで入るこのエリアには、ロフトを設置し、寝転がったり小部屋に入ったり、子どもが自由に本を読める空間を作りました。



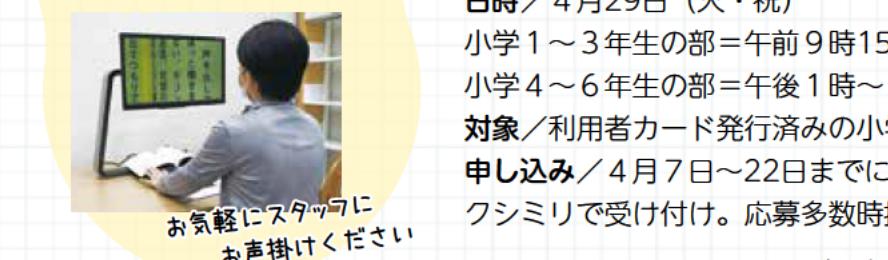
高い場所に大人向けの本を、低い場所に子ども向けの本を置き、大人と子どもが一緒になって本選びや読書を楽しむことができます。



読書の楽しさを  
すべての人に

### 誰もが読書を楽しめる

車いす優先席や文字が読みにくい人のための拡大読書器や音声読み上げ機などをユニバーサルルームに設置しています。



お気軽にスタッフに  
お声掛けください

### イベント情報

お問い合わせ／二見図書館(TEL 965-9023 FAX 965-9123)

#### 春の読書週間「春のふたみんDAY」1日館長体験

本の整理やおすすめ本の展示を体験して、1日館長として過ごしてみませんか。

日時／4月29日(火・祝)

小学1～3年生の部＝午前9時15分～午前11時15分、

小学4～6年生の部＝午後1時～3時

対象／利用者カード発行済みの小学生 定員／各回1人

申し込み／4月7日～22日までに窓口または電話、ファ

クシミリで受け付け。応募多数時抽選

#### 転入者交流イベント「ウェルカム! ふたみ

明石に引っ越してきた転入者同士だから分かり合えることをおしゃべりしませんか。

日時／5月6日(火・祝)午前11時～正午

対象／転入して3年以内の未就

学児を含む親子 定員／5組

申し込み／4月22日から窓口

または電話、ファクシミリで

先着順に受け付け

イベントの様子

\地域の新しい交流の場に/



地域情報を置いてほしいな

### 情報発信明石タワーを使って イベント情報などを発信



ソファがあったらいいな



イベントを開催したい

### 世代を超えていろいろな人と交流

大きなモニターと、動かせる机と椅子を配置。地域のボランティアグループ主催のイベントなどにも利用できます。



\*ファクシミリでの申し込みは、イベント名・氏名・FAX番号を記入（開館時間外のファクシミリは無効）